



2021年3月31日

各 位

会 社 名 アジア航測株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 紀一郎
(コード：9233 東証第二部)
問合せ先 常務取締役経営本部長 迫 徹
(TEL. 044-969-7230)

株式会社バイオマスレジンはホールディングスへの出資について

当社は、米（非食用米）に代表される国産バイオマス資源を活用したプラスチック樹脂原料の製造販売などを行っている株式会社バイオマスレジンはホールディングス（本社/東京都千代田区、代表取締役 CEO/神谷雄仁、以下、バイオマスレジンは HD 社）への出資について、本年2月12日開催の取締役会において決議し、同3月24日に出資しました。

1. 出資の目的・背景

当社は、バイオマスプラスチックの製造販売を通じたSDGsへの貢献や休耕田等を活用したスマートアグリ事業を通じた地域への貢献というバイオマスレジンは HD 社の理念に賛同し、この出資を通じて、福島復興の要となる遊休農地の解消、バイオプラスチック製造による脱炭素ビジネスの事業展開を支援します。

バイオマスレジンは HD 社は、国産バイオマス資源を活用したプラスチック樹脂原料「バイオマスレジンは」の製造販売をベースに、それらを活用したマーケティング事業やエンジニアリング事業など多様な目的別企業をグループに有するホールディングカンパニーです。主に、米（非食用米）由来のバイオマスプラスチック「ライスレジンは」を生産しており、その原料となる米は、精米時に発生する碎米や米藁、醸造などの製造過程で排出される米粉など食用には適さない米の他、主食用米の需要は減少傾向にあり新たな市場開拓への取組を支援する国の新市場開拓用米制度を活用して休耕田・耕作放棄地等で生産した資源米です。



バイオマスレジンは「ライスレジ」の製造を通じ、石油資源の使用量削減による地球温暖化対策、プラスチックごみによる海洋汚染等への対応、フードロスや休耕田・耕作放棄地の解消といった、SDGs に掲げる「陸と海の豊かさを守る」の目標達成と脱炭素社会の実現及び地域復興に貢献しており、今後拡大が見込まれる国産バイオマスプラスチック市場において事業規模を拡大し、更なる発展を目指しています。

当社は、環境保全や防災・減災、社会インフラの維持管理など社会基盤を空間情報で支える空間情報企業として地域課題の解決のため事業に取り組み、環境省認定のエコ・ファースト企業としてその社会的責任を果たすべく SDGs 経営を推進しております。

今後は両社で協力し、脱炭素社会の実現、地域の復興、安全・安心なまちづくりへの貢献等、SDGs の目標達成を推進してまいります。

2. 出資先の概要

名 称：株式会社バイオマスレジホールディングス

所在地：東京都千代田区丸の内一丁目5番1号新丸の内ビルディング EGG JAPAN

代表者：代表取締役 神谷 雄仁

設 立：2020年3月10日

3. 今後の業績に与える影響

本件が2021年9月期の当社連結業績に与える影響については軽微となる見込みですが、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上

